

むこう 今昔写真館

【昭和40年(1965)頃】



改築前の旧国鉄向日町駅。

【現在】



現在のJR西日本向日町駅(平成18年(2006)6月撮影)。

開業130周年記念パネル展開催

7月22日(土)～30日(日)、JR西日本向日町駅改札口前
※市民グループ「模型制作工房」制作の駅前町並み模
型(昭和35年(1960)頃)も出展されます。

4 向日町駅

12回シリーズの4回目

今からちょうど130年前の明治9年(1876)7月28日、東海道線の大阪→向日町間が開通し、向日町駅が開業しました(仮開業は26日)。山崎駅の開業は8月9日、大宮仮停車場まで開通するのは9月、京都駅まで延びるのは翌10年2月のことなので、向日町駅は京都府下で一番早く開業した鉄道の駅、ということになります。

上の写真は、全面改築のため解体される直前の駅舎を撮影したものです。木造平屋建ての建築で、明治時代の末頃からたびたび増築・改装されたものの、開業当初の面影を伝える初代の駅舎です。

向日町駅は、古くからの幹線道路である西国街道と、新しく敷設された鉄道線路とが交差する位置に設置され、乙訓の新たな玄関口となりました。開業当初は1日10本ほどの発着でした。

明治20年代半ば以降は、特産物のタケノコや竹材の貨物輸送が盛んになります。明治28年(1895)には貨車の引き込み線が作られ、その3年後には京都→向日町間の複線化工事が完成しました。西山の社寺、ことに柳谷観音への参詣客でもにぎわい、駅前には人力車や乗合馬車、大正時代に入ると乗合自動車が待っていたそうです。

戦時中は、出征兵士の見送りや英霊出迎いの舞台ともなりますが、戦後になって住宅開発が進むと、乗降客数が少しずつ増えてきます。開業以来90年を経た駅舎が建て替えられることになり、昭和41年(1966)7月に鉄筋コンクリート一部2階建ての新駅舎が落成しました。この2代目の駅舎が、改装を重ねて現在も使われています。

お問い合わせ
文化資料館 ☎931-1182

新着図書



おじいちゃんは
水のにおいがした

今森光彦著 偕成社

山々に囲まれた大きな湖、琵琶湖。
そのほとりでひとりのおじいさんと
出会いました。

一般図書

- 60歳からの初めての世界個人旅行のコツ
松本正路著 築地書館
- 日本列島ローカル線紀行
桜井寛写真・文 世界文化社
- 買い物トラブル、借金対策マニュアル
安彦和子監修 小学館
- 国会の舞台裏 平沢勝栄著 PHP研究所
- 転倒予防体操のアクティビティ
金憲経著 ひかりのくに
- 現役テレビマンが明かす!
テレビ業界まるみえ読本
田波伊知郎著 技術評論社
- 図説童謡唱歌の故郷を歩く
井筒清次著 河出書房新社
- レーサーの死 黒井尚志著 双葉社
- 世界のジョーク事典
松田道弘編 東京堂出版
- 男たちの決闘 昭和の名勝負伝
三好徹著 実業之日本社
- 歌話の世界 馬場あき子著 講談社
- しいちゃん日記 群ようこ著 マガジンハウス
- ひよこのひとりごと 残るたのしみ
田辺聖子著 中央公論新社

児童図書

- みんなが知りたい!「世界遺産」がわかる本
カルチャーランド著 メイツ出版
- 盾(シールド) 村上龍 幻冬舎
- せかいでひとつだけのケーキ
あいはひろゆき作・あだちなみ絵 教育画劇
- バスとロケット 魚住直子作 佼成出版社
- クロニクル千古の闇2 生霊わたり
ミシェル・ペイヴァー作 評論社
- フラッシュ カール・ハイアセン著 理論社
- バスラの図書館員 イラクで本当にあった話
ジャネット・ウィンター絵・文 晶文社
- ふわふわくもパン ペク・ヒナ文・絵 小学館

なつやすみ おはなし会プラスコンサート

絵本による
おはなし、ストーリーテリング、紙しばい、CDミニコンサートなど



- 日時/7月26日(水)
- 【低学年(4歳～小学2年生)の部】
 - 午前10時30分～11時30分
 - 午後2時～3時
- 【高学年(小学3～6年生)の部】
 - 午後3時～4時
- 整理券(無料)/図書館1階カウンターで発行しています。定員(各100人)になり次第締め切ります。会場に入れるのは子どもだけです。

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181



消費者トラブルにご用心

必ず上場し、値上がりすると言われた未公開株

事例

突然知らない業者から電話があり、「近く上場する。必ず値上がりする」と勧誘されて未公開株を300万円で購入したが、いつまでたっても上場しない。

新聞などで未公開株の記事を見て非常に不安になって、購入を勧めた業者に解約の申し出の電話をかけたが連絡が取れない。預かり証は渡されたが、株券は受け取っていない。発行会社に確認したら上場予定は全くないと言われた。どうすればよいか。
(60歳代男性 無職)

問題点

- ①営業目的で、株の売買や取次をするには証券業の登録が必要だが、悪徳業者は電話などで持ちかけ、個人間の譲渡を装って法の網をくぐり抜けようとする人が多い。
- ②上の事例のように虚偽の説明による勧誘などの詐欺的な事例も見受けられます。
- ③解約しようと思っても連絡が取れない業者も少なくありません。業者が返金に応じると言っても、一般にこれらの業者の信用度は不明であり、確実に返金される保証はないのが実情です。

アドバイス

株取引などに日ごろ無関係な一般消費者がトラブルを未然に防ぐには、取引内容が理解できないときや取引を行うつもりがないときは、「値上がり確実」などといったセールストークに惑わされず、執拗な勧誘には応じずにきっぱり断りましょう。

また、不審に感じたら消費生活相談にご相談ください。警察の摘発事例もあるので、詐欺的な要素が強いと思われる場合は警察にも届けを出しましょう。

【一人で悩まず消費生活相談へ】

- 相談日/毎週水曜日(午前10時～午後4時)、毎週月・金曜日(午後1時～4時)
- 相談場所/市民相談室(市役所1階)

【土・日曜日の相談は】

(京都府・京都市の共同事業)
土曜日・日曜日・午前10時～午後4時
☎257-9002、電話相談のみ

お問い合わせ 環境政策課 防災安全係(内線249、235)